

日本化粧品工業会 会員各位

「日焼け止めの国内使用実態に関するアンケート調査報告書」の提供について

日本化粧品工業会
サステナビリティ推進委員長

平素から工業会活動にご協力いただき、ありがとうございます。

サステナビリティ推進委員会 環境安全性部会は、化粧品成分の環境安全性課題に関して戦略的に擁護活動を含めた対応を行っています。

本部会では活動テーマのひとつとして、紫外線防止剤の環境リスク評価を推進しています。リスク評価においては標準化された有害性評価とともに、環境への曝露評価が重要となります。そこで日本国内における紫外線防止剤の環境リスク評価を行う際に、特に環境負荷への寄与が高いと考えられるマリンレジャーでの使用に伴う放出にフォーカスし、実態に即した暴露量を見積もるパラメータ取得についての検討を重ねてきました。環境リスク評価で用いられる複数のパラメータの中で、個別要素を多く含む製剤因子(組成、含有量、離脱率等)には着目せず、日焼け止めの環境リスク評価を行う会員会社の研究者が、広く共通に利用できるパラメータの取得を目指し、日焼け止めの使用方法と使用量のアンケート調査を実施しました。

今般、アンケート調査結果を会員向け報告書としてまとめました。本報告書が、会員各社の日焼け止めの環境リスク評価の参考に供されて、有益な紫外線防止剤を適切に配合した製品が開発され、お客様が今後も安心して製品をお使いいただけることに繋がれば幸甚です。なお、データの一部については、外部専門家が実施するリスク評価の精度向上を目的に、第 59 回日本水環境学会年会(2025 年 3 月)で発表を行う予定です。

アンケート調査の実施概要

調査委託先: 株式会社クロス・マーケティング
調査時期: 2024 年 9 月 14 日～9 月 20 日
調査方法: Web アンケート調査

ご利用にあたって(抜粋)

- 本報告書は、日焼け止めの日本国内のマリンレジャー時における使用方法に関してアンケートによって調査したものであり、一般消費者の日焼け止めの使用量を反映するものではありません。したがって、本報告書に関しては、粧工协会会员に限定して公開するものとし、本報告書に記載されているデータは、会員各社の責任においてご活用下さい。

以上